

この度は当社製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。 当取扱説明書をよくお読み頂き、正しく安全にご使用下さい。 取扱説明書内に記載しております電気安全事項は遵守して下さいますよう、お願い申し上げます。

この取扱説明書は、保証書と一緒に大切に保管して下さい。

CELEXSYSTEM LLC.,Ltd. All Rights Reserved.

1.	安全上のご注意(必ずお守り下さい)		5
2.	免責事項		5
3.	同梱付属品		6
4.	初期設定について		7
5.	チャンネルモードについて		7
6.	前面パネルの各部名称(全機種共通)		9
7.	後面パネルの各部名称 ① ES-XVR704S ② ES-XVR708S		10 10 11
8.	 全体の配線・接続例 全体配線図 アナログCVBS・AHD (CVT,TVI含む) カメラの場合		12 12 12 13 13
9.	ハードディスクについて		14
10.	起動から映像が出るまでの操作とパスワード		15
11.	デジタルチャンネルモード(ネットワークカメラ)のライブ映像表示方法		16
12.	ライブ映像画面の説明 ① チャンネルモード : 「ローカル」または「ローカル・ネットワーク(MI ② チャンネルモード : 「ネットワーク」の場合	 X・混合)」の場合	18 18 19
13.	ポップアップメニュー		20
14.	 ×インメニュー メニュー メニュー またジュール 細設定 細設定 日時設定 セットXVI システム 基本設定 チリンテップ 		24 24 28 29 29 29 29 30 31
	4) 出力 5) アカウント 6) シリアルポート設定 7) PTZ設定 8) チャンネル管理		34 35 36 36 36
			50

	 アラーム 	 36
	1) モーション設定	 37
	2) 映像遮蔽	 37
	3) 信号ロス	 38
	4) HDD異常表示	 38
	 ④ 管理ツール 	 38
	1) ハードディスク情報	 38
	2) 表示調整	 39
	3) 自動保全	 39
	4) 初期化	 39
	5) アップグレード	 39
	6) インポート/輸出	 39
	7)ログ情報	 39
	8) データ転送速度	 39
	9) バージョン	 39
15.	録画時間	 40
16.	モーション設定録画(動体検知録画)設定方法	 42
17.	Q & A	 45
18.	機器仕様	 48
19.	アフターサービスについて	 49

<u> (</u> 警告事項

- ① 設置工事は電源工事が必要な場合もありますので、工事業者が行って下さい。
- ② 異常が見られた場合には、全ての電源(コンセントを抜く等)を遮断して触れないようにして下さい。 放っておきますと、火災の原因になります。
- ③ 分解しないで下さい。機器内部に人体が触れますと、感電する可能性があります。
- ④ 水気・湿気の多い場所に置かないで下さい。
- ⑤ 濡れた手で触れないで下さい。感電・火災の原因になります。
- ⑥ 設置工事の際、筐体・躯体へ止める場合は必ず決められた部材(アンカー・コンクリートビス等)で設置して下さい 落下の原因になります。
- ⑦ 雷の際の工事は直ちに中止して下さい。また、配線には一切触れないで下さい。
- ⑧ コード・ケーブル類の破損の恐れがある場所への配線は避けて下さい。
- ⑨ 電源プラグは確実に差し込んで下さい。また、定期的にプラグの清掃をお願い致します。



- ① 専用アダプタへの電源は必ずAC100Vを接続して下さい。
- ② 機器へは、必ず決められた電源を供給して下さい。
- ③ ケーブル類は、必ず決められた太さのケーブルを使用して下さい。感電・火災の原因になります。
- ④ 仕様表に基づく使用環境を遵守して下さい。

2. 免責事項

何らかの原因で機器に異常が見られ、その異常に伴い記録内容が消去・破壊されてしまう場合があります。 この場合の損失・損害に等に関しては免責とさせて頂きます。 また、この場合の記録内容の復旧・復元は行っておりませんので併せてご了承ください。

3. 同梱付属品

① 本機	1 台	
② レコーダー操作用光学マウス	1 台	
③ HDMIケーブル1.5m	1本	※ ご購入時VGAケーブルへ変更可能。
 ④ ACアダプタ (DC12V) 	1 台	※ 下記注意事項参照。
⑥ ハードディスク固定ネジ	4 本	※ HDD組込済の場合、内部取付済
⑦ HDD	1 台	_※_容量は録画モードにより容量異なる。
⑧ マウントベース	1 個	
⑨ インシュロックタイ	1 本	
⑩ 日本語説明書(本書)	1 🎹	—
⑪ 製品保証書	1 通	

ACアダプタ(DC12V)について
 当アダプタは商品内容により異なります。
 1)レコーダー単体の場合は、同梱アダプタ1台でレコーダーに接続。
 2)防犯カメラ+レコーダーセット商品(カメラ1台~4台)の場合は、

 レコーダー本体分でアダプタ1台
 カメラ分でアダプタ1台(付属の分岐ケーブルでカメラ4台まで接続可能)
 合計2台のアダプタ同梱

 3)防犯カメラ+レコーダーセット商品(カメラ5台~8台)の場合は、

 レコーダー本体分でアダプタ1台
 カメラ分でアダプタ同梱

 3)防犯カメラ+レコーダーセット商品(カメラ5台~8台)の場合は、

 レコーダー本体分でアダプタ1台
 イオーム・イムーン・アダプタ1台
 ウメラ分(1台~4台分)でアダプタ1台
 ・カメラ分(5台~8台分)でアダプタ1台
 (付属の分岐ケーブルでカメラ4台まで接続可能)
 ・ 合計3台のアダプタ同梱

 以上のアダプタ構成になります。

4. 初期設定について

お客様がすぐにお使い頂けるよう、弊社では初期設定を行って出荷しております。 万が一【P39】-「4)初期化」で本機を初期化した場合は、設定も全て消去されます。 もし設定初期化されてしまった場合は、当社へお問合せ下さい。 初期設定データをお送り致しますので【P39】-「6)インポート/輸出」で、設定のアップロードを行って下さい。

5. チャンネルモードについて

本機は1台で以下のカメラを録画する事が出来ます。

- AHD•CVI•TVI
- ・ アナログCVBSカメラ
- ・ ネットワークカメラ (IPカメラ)



この設定は、ご購入時のお客様の目的に沿って初期設定されております。 従って、通常は触れない設定です。

▼本機に接続出来るカメラと台数の表

• ES-XVR704S

設定	[11]		ローカル		ネットワーク				
カメ	5	AHD,CV	I,TVI,アナ	ログCVBS	IP・ネットワーク			一斉再生	ロカール設定 ネットワーク設定
両主粉		5M-N	1080P	1080N	1080P	960P	5M	ティンインレダ	MIX録画可
回光:	女义	250万	200万	100万	200万	130万	500万		
	1		4					4	
	2	4						2	
	3		2		2			2	0
カメラ	4			4		4		4	0
台数	5				16			2	
	6				9			4	
	\bigcirc					16		4	
	8						4	1	

• ES-XVR708S

設定	Ξ	ローカル		ネットワーク				ロカール設定		
לאל	ラ AHD,CVI,TVI,アナログCVBS		IP・ネットワーク			一斉 再生	ネットワーク 設定			
雨丰米		4M-N	1080P	1080N	1080P	960P	3M	5M	CH数	MIX
(1) (1)	女义	250万	200万	100万	200万	130万	300万	500		録画可
	1		8						4	
	2	8							4	
	3			8					8	
カメラ	4		8		8				16	0
台数	5		4		4				8	0
	6				8	8			16	
	\bigcirc							4	4	
	8						4		4	

6. 前面パネルの各部名称(全機種共通)



-		
1	POWER	電源DC12Vが供給されている時点で赤色に点灯します。
2	ALARM	モーション設定、映像遮蔽、信号ロス設定が作動した場合、青点灯します。
3	REC	録画停止→消灯 、 録画中→青点灯
4	IR	リモコンの受信部ですが、本機にリモコンは付属しておりませんので使用しません。
(5)	QUAD	現在選択中のライブ映像チャンネル単画面と分割画面の切替を行います。
6	ESC	メニュー表示画面で1つ前のメニュー画面に戻ります。
\bigcirc	MENU	メニュー画面を表示します。
8	十字キー	メニュー画面などで、カーソルを移動させます。
9	OK	メニュー画面で、確定操作で使用します。
(10)	USB	操作用のマウス、USBメモリなどの外部メディアを接続します。

7. 後面パネルの各部名称

1 ES-XVR704S



	VIDEO IN	カメラからの映像入力です。カメラ4台まで接続することが出来ます。
Û	【BNCメス】	ローカルモードの場合は、アナログCVBS,AHD,CVI,TVIカメラを接続します。
	HD-port	HDMIのモニター出力です。HDMI入力端子付きであればご家庭用TVでも接続可能です。
	【HDMIXス】	通常130万画素(推奨)、最大200万画素出力です。
	AUDIO IN	カメラまたはマイクから出力されている音声ケーブルを接続し、音声を映像とリンクして録音します。
	【RCAXス】	カメラチャンネル1の録画映像のみリンクします。
		「AUDIO IN」に音声入力されている音声を出力します。
3		また音声録画はカメラチャンネル1の録画映像のみリンクしているので、カメラチャンネル1
		OUT ス] 「AUDIO IN」に音声入力されている音声を出力します。 また音声録画はカメラチャンネル1の録画映像のみリンクしているので、カメラチャンネル1 の再生時に音声出力されます。 またうイブ映像時もライブ映像画面上音声切り替えで音声を出力出来ます。
	IRCAXA	またライブ映像時もライブ映像画面上音声切り替えで音声を出力出来ます。
	VGA	VGAのモニター出力です。VGA入力端子付きであればパソコンモニターでも接続可能です。
4	【D-sub15pinメス】	通常130万画素(推奨)、最大200万画素出力です。
	LAN	LANケーブルでHUB・パソコン・ルーターなどと接続し本機をパソコンから操作します。
9	【RJ-45メス】	ネットワークモードの場合、ネットワークカメラはHUB経由でここに接続します。
6	USB	USBメモリまたはUSBマウスを接続します。外付けHDDは対応しておりません。
\bigcirc	DC 12V	付属の電源アダプタを接続します。【本機端子 : 丸型ジャック・外形5.5mm-内径2.1mm】
8	グランドアース	電気取扱安全上、接地を行って下さい。Y/O端子で接続、ケーブルφ1.2mm以上。

② ES-XVR708S



	VIDEO IN	カメラからの映像入力です。カメラ8台まで接続することが出来ます。
Û	【BNCメス】	ローカルモードの場合は、アナログCVBS,AHD,CVI,TVIカメラを接続します。
0	HD-port	HDMIのモニター出力です。HDMI入力端子付きであればご家庭用TVでも接続可能です。
	【HDMIXス】	通常130万画素(推奨)、最大200万画素出力です。
	AUDIO IN	カメラまたはマイクから出力されている音声ケーブルを接続し、音声を映像とリンクして録音します。
	【RCAXス】	カメラチャンネル1の録画映像のみリンクします。
		「AUDIO IN」に音声入力されている音声を出力します。
3		また音声録画はカメラチャンネル1の録画映像のみリンクしているので、カメラチャンネル1
		の再生時に音声出力されます。
	IRCAXA	またライブ映像時もライブ映像画面上音声切り替えで音声を出力出来ます。
	VGA	VGAのモニター出力です。VGA入力端子付きであればパソコンモニターでも接続可能です。
4	【D-sub15pinメス】	通常130万画素(推奨)、最大200万画素出力です。
Ē	LAN	LANケーブルでHUB・パソコン・ルーターなどと接続し本機をパソコンから操作します。
9	【RJ-45メス】	ネットワークモードの場合、ネットワークカメラはHUB経由でここに接続します。
6	USB	USBメモリまたはUSBマウスを接続します。外付けHDDは対応しておりません。
\bigcirc	DC 12V	付属の電源アダプタを接続します。【本機端子:丸型ジャック・外形5.5mm-内径2.1mm】
8	グランドアース	電気取扱安全上、接地を行って下さい。Y/O端子で接続、ケーブルφ1.2mm以上。

8. 全体の配線・接続例

① 全体配線図

1) アナログCVBS・AHD (CVT,TVI含む) カメラの場合



2) ネットワークカメラの場合







アダプタプラグの抜け防止で以下のように固定してください。マウントベース・インシュロックは付属品です。

マウントベースは強力両面テーブ付です。



9. ハードディスクについて

ハードディスクは消耗品です。当社では次のような交換サイクルを推奨しています。

① 使用時間(録画時間)が概ね26000時間(約3年)を経過した場合。

② 上記使用時間を経過していなくても、ハードディスクを内蔵して運用後、4年を経過した場合。



推奨交換時期を過ぎますと、ハードディスクに関する異常が発生する可能性が高くなり、 録画された内容が消失してしまうなどの恐れがあります。

ご注意

ノードディスクの交換は、電気の知識がある専門技術者が行うようにして下さい。 従って、不具合時またはハードディスク交換作業は弊社にご依頼下さい。 ご注意

※参考 USBメモリについて

本機へのポータブルメモリ接続に関しましては、USBメモリを推奨致します。

互換性USBメモリについて無作為に認証・試験を行った結果、障害があると思われる症状(認識しない等)は 認められませんでした。

従って、メーカー・容量が多岐に渡る為、推奨USBメモリの具体的なメーカー名・容量・仕様等の特定の明記は 控えさせて頂いております。

しかし、お客様がご調達されたUSBメモリが認識しない等の障害が見られた場合、当社は免責とさせて頂きたく存じます。

予めご了承下さい。

- 10. 起動から映像が出るまでの操作とパスワード
- 手順1

配線接続、及び設置工事完了後、AC100Vコンセントと専用アダプタを接続して下さい。 本体側にコネクタを接続した後、コンセント側を挿し込んで下さい。

● 手順2



11. デジタルチャンネルモード(ネットワークカメラ)のライブ映像表示方法

ネットワークカメラの場合は、カメラをハブ経由(1台の場合は直接でも可)で接続後、ライブ映像として表示させる設定が必要です。

その際に事前準備・確認があります。

本機初期設定はDHCPですので、ルーターに接続した場合、IPは変動します。 ルーターに接続しない場合は、【P28】-「3)網設定(ネットワーク設定)」で「DHCP」のチェックボックスを解除して 以下、設定例に従ってIPアドレスを変更してください。

IPアドレスの設定例としては

- ・本機レコーダー 192.168.1.10
- ・ カメラ1 192.168.1.101
- カメラ2192.168.1.102
- カメラ3 192.168.1.103
- ・カメラ4 192.168.1.104

右から1区画目の数字は強制ではありませんが、 概ね101~250までの間で決めて下さい。

というようにIPアドレスを設定します。

カメラ側のIPアドレスの設定は、カメラの取扱説明書をご覧下さい。 そして【P13】-「2)ネットワークカメラの場合」のように、既に本機へ接続されている状態にします。

それでは本機の設定に入ります。

【P7】-「5.チャンネルモードについて」で「ネットワークモード」へ切り替えます。 ライブ映像で右クリックして、メニューから「迅速集合」をクリックします。

すると、下記画面で本機に接続してあるIPカメラを検索します。

1 0	NVIF 9 192.1	58 1 88 8080 00re0	18:2a:2a:5d		
- <u> </u>					快派
					網設定
					迅速集合
		->->> CANH⊕ ->	RANAL CONTRACTOR OF THE OWNER		削除
1 192	1.168.1.88 💥 探	統され CAMO1	IPC		全削除
3 🗖	★ 構成さ	れていない	IPC		绿画画名
4 🗖	🤏 構成さ	れていない	IPC		7 8-1-0
5 🛛	👗 構成さ	れていない	IPC	1	
	▲ 偶成さ	れていない までいない	IPC		
8	▲ 構成さ	れていない	IPC	- i D	
デバイスの種類	領 IPC	▼ プロトコル ONVI	F		
IPチャネル	1	27.848人			
デバイスのブ	FLA 192.168.1	迅速乘官		N.	
#	ا لم 0808				
ユーギーダ	admin				
	a contract of the second				
		,	- 1 3		

本機が正常にIPカメラを認識すると、[A][B]のように認識したIPカメラが反映されます。 [C]をクリックして検索結果を確定します。

		デジタルチ	ヤンネル	
N	1 デバイスタ	式 ACT IPアドレス ポート	外部機器	▲
×	1 * ONVIF	9 192.168.1.101 80 0	0:80:f0:45:19:98	はない
×				4天 旅
×				這加
×.				網設定
÷.				迅速集合
Xi				
×				
×			В	(11)
<u>e</u> .	1 192,168,1	.101 🗙 接続され CAM01	IPC 1	HUPPA
<u>⊊</u> i I	2 🛛	📕 構成されていない	IPC 1	全則應
X	3 🔲	📁 構成されていない	IPC 1	绿画画質
×		★ 構成されていない	IPC 1	コピーへの
×		▲ 偶成されていない ▼ 増成されていたい		
		▲ 構成されていない	IPC 1	
	L 8 🗖	🎽 構成されていたい	IPC 1	
	デバイスの種類	IPC ・プロトコル	ONVIF	
	IPチャネル	1		
	デバイスのアドレス	192 168 1 101		
	#k	80		·
	and the last			
	ユーサー名		# =bc	
- 6				
				クリケーシー 終了

[B]のIPカメラの何れかをクリックすると、クリックしたIPカメラの詳細情報が[D]に表示されます。 この中で

- ・ ユーザー名
- ・ パスワード

に正規の情報を入力します。 この操作を[B]に表示されたカメラすべて行ってください。 [D]をクリックしてライブ映像に戻ります。

12. ライブ映像画面の説明

	 チャンネルモード:「ローカル」または「ローカル・ネットワーク(MIX・混合)」の場合 				
	緑枠 現在選択 選択状態 すると、その なり、選択	状態のカメラです。 にしたいカメラをクリック のカメラの表示枠が緑 状態になります。	 ● ポップアップメニュー マウス右クリックか本機前面の 「MENU」を押すと表示され ます。 【P20]-「13.ポップアップメニュー」参照。 ● 現在日時表示 現在日時表示 現在日時を表示します。 【表示消去可能です。 【P34】-「4)出力」参照。 		
CAM01 C			201-11-11 15:00:05 st#### ● メ=2-0 ● スタートアップウィザード ● 録画モード ● 録画再生 ● PTZ コントロール ● XVI制御 ● XVI制御 ● XVI制御 ● XVI制御 ● XVI制御 ● XVINAHD ● 高速PTZ = 色彩調整 ● 表示調整 ● マットト = 1画面表示 = 4画面表示		
	 ● チャンジ このチ・ ようにジ 	ネル状態表示 ャンネルが今どのような 示します。	 ●チャンネル名称 ・ 位置変更は出来ません。 ・【P34】-「4)出力」にて変更が可能です。 		
	0	録画モード	この表示は、チャンネルに接続してあるカメラを自動認識する設定状態です。 これをクリックしていくと「TVI」→「AHD」→「CVI」というように推移します。 通常、映像は自動認識で表示されますが、映像が正常に表示されない場合はこれを 適正なモードに設定して下さい。		
	8	録画中	このマークが表示されている時は「録画中」、表示されていない時は「録画停止」を示し ます。モーション録画の場合は、モーション検知された時のみ録画されますので、モーショ ン検知時のみ、このマークは表示されます。		
	 ▲ ▲ ● 音声のN/OFF ● 音声が本機に入力されている場合、モニターやスピーカーに接続してある音声、をこの ⇒ 設定でON/OFFする事が可能です。 ○のマークを直接クリックすると、ON/OFFが切り替えられます。 ⇒ た、ON状態は1チャンネルのみ可能です。 				
	 モーション検知 映像上に何か動きがあり、且つモーション設定を行っていた場合表示します。 設定方法は【P42】-「16.モーション設定録画(動体検知録画)設定方法はをご 		映像上に何か動きがあり、且つモーション設定を行っていた場合表示します。 設定方法は【P42】-「16.モーション設定録画(動体検知録画)設定方法」をご覧		
		最新録画映像再生	ES-XVR708Sのみ クリックすると、最新録画映像再生(現在時刻より5分前から再生)を行いま す。		
	?	カメラ認識なし	デジタルチャンネルモードで、ネットワークカメラと本機のIPアドレスの紐付けが未設定の 場合、表示されています。設定方法は【P16】-「11.デジタルチャンネルモード(ネット ワークカメラ)のライブ映像表示方法」をご覧下さい。		
		ネットワークカメラ 認識不可	デジタルチャンネルモードで、ネットワークカメラと本機のIPアドレスの紐付けが設定され ているにも関わらずこの表示が出る場合、そのカメラは相性等の理由で本機では使用 出来ません。		

② チャンネルモード : 「ネットワーク」の場合

「チャンネルモード」が「ネットワーク」の場合、ライブ映像画面は以下のような表示になります。



- [B]メニューの説明
- ① ~ ⑤ : 表示されている数の分割画面になります。
- ⑥ ⑦ : 現在の分割画面(単画面も含む)を、次の分割画面に切り替えたり戻したりします。
- 8 : 上記ライブ画面の左横、及び最下部のガイド表示を消去します。
 戻す時は、ライブ映像の何れかで右クリックし、ポップアップメニューの
 「1画面を停止して下さい」をクリックすると元に戻ります。
- ⑨ : 使用しません。
- ① :本機へ接続されているIPカメラの解像度などのステータス一覧を表示します。
- ① : モニター表示に関する設定を行います。【P39】-「2)表示調整」をご覧下さい。
- 22 : 本機のネットワーク設定を行います。
- 3 : 本機に搭載してあるハードディスクの情報を表示します。
- (4) : 本機のバージョン情報を表示します。

13. ポップアップメニュー

ライブ画面でマウス右クリックすると、以下のメニューがポップアップ表示されます。 設定しているチャンネルモードにより、設定メニューが多少異なります。

▼ ローカルチャンネルモード	▼ デジタルチャンネルモード
 ★ = × 	1 ★メニュー
② 🔲 スタートアップウイザード	② 🥅 スタートアップウイザード
③ 📑録画モード	◎ ●迅速集合
 ④録画再生 	③ 🗖録画モード
5 🔄 PTZ コントロール	④ 🙆録画再生
6 🖪 XVI制御	🚇 🌌 IPC パラメータ
	⑤ 🖅 PTZ コントロール
⑧ I IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	⑧ 画速PTZ
⑨ Ⅲ色彩調整	⑨ Ⅲ色彩調整
⑩ 夏表示調整	⑩ 回表示調整
⑪ 🕐 ロ グ ア ウ ト	① ログアウト
□1画面表示 >>>	😉 🖻 全画面表示

בבע וו

メニューは【P24】-「14.メインメニュー」をご覧下さい。 詳細設定は全てここから行います。

② スタートアップウィザード

対話形式で各種設定を行うことが出来ます。 本機は出荷時に初期設定を行っておりますので、上級者の方以外はここでの設定は行わないで下さい。

③ 録画モード

「設定録画」、「マニュアル」、「録画しない」の3パターンより設定します。 ※ 画面例として4チャンネルレコーダーで説明。

	録画モード	
録画モード	全 1 2 3 4	
改正 球回 マニュアル	0 0 0 0 0	
録画しない	0 0 0 0 0	
	OK キャンセル	

● 設定録画

スケジュール録画、モーション設定録画など、アラーム録画を 行った録画方法の設定例です。

● 常時録画

強制的・365日24時間録画を行う場合の、録画方法の 設定例。

カメラ映像がブランク(入力なし)でも「常時録画」の場合は 映像上では「録画中マーク(ビデオテープマーク)」が表示され ますが、実際には録画されません。

● 録画しない

そのチャンネルのカメラは録画されません。

④ 録画再生

本機ハードディスクに記録された録画映像を再生します。 【P24】-「1)録画再生」をご覧下さい。

⑤ PTZコントロール

本機ではサポートされておりません。

⑥ XVI制御

本機ではサポートされておりません。

⑦ XVI&AHD

原則「自動」で運用して下さい。 万が一映像上で不具合が起きている場合は、適切なシステムのカメラを選択して、映像の状況を確認して下さい。

⑧ 高速PTZ

画面上でマウス操作を行ってPTZカメラを操作します。

\sim	
(Q)	伯业ン副果
(J)	ロ杉叫正

カメラチャンネル毎に色彩調整が可能です。

色彩調整したいカメラ映像を左クリックして、本項の「色彩調整」設定に入ります。 メニュー画面右上に「色彩調整:〇〇」と表示され、〇〇の部分が選択したカメラチャンネルになります。 色彩調整のタイムスケジュールを組む事も可能です。

⑩ 表示調整

本機を接続しているモニターの、表示に関する調整が可能です。 (カメラ個別ではなく、画面全体の調整です)

⑪ ログアウト

- ・ ログアウト ログアウトをして操作権を一度破棄します。
- ・ 電源OFF 本機の電源が切れる状態にします。
 本機の電源を切る時は、必ずこの操作を行ってから電源を切って下さい。
 「電源OFF」をクリックした直後、画面に「H.265X」のロゴが表示されます。
 ロゴが表示されてから、本機後面のアダプタプラグを抜いて下さい。



この操作を行わずに電源を切った場合、本機搭載のHDDが故障する場合があります。 その場合、HDDに保管された録画データも破壊されます。 この操作を行わないが故のHDD故障は、保証対象外となりますのでご注意下さい。

・ 再起動 本機を再起動します。

12 4画面/8画面/9画面表示

表示されている多画面数の画面分割画面です。

- ・ 4CHタイプのES-XVR704シリーズは、ここでは「4画面表示」が選択出来ます。
- ・ 8CHタイプのES-XVR708シリーズは、ここでは「4画面表示」「8画面表示」「9画面表示」が選択出来ます。

13 迅速集合

【P16】-「11. デジタルチャンネルモード(ネットワークカメラ)のライブ映像表示方法」をご覧下さい。

⑭ IPCパラメータ

使用しません。

15 全画面表示

分割画面状態の時、ここから選択したチャンネルが単画面で表示されます。

14. メインメニュー

詳細設定は全てこのメニューから行います。 ライブ映像上で右クリックをすると、ポップアップメニューが表示されます。 一番上の「メニュー」をクリックすると、「メニュー」が表示されます。



① メニュー → 1)録画再生

本機に記録された録画映像を再生する方法です。 録画映像再生ビューワーより再生します。

ライブ映像上でマウス右クリックすると、ポップアップメニューが表示されます。 ポップアップメニューの中の「録画再生」をクリックして下さい。

すると下記のような録画映像再生ビューワーが表示されます。 以下の手順通りに操作して下さい。

▼	録画再生ビューワ	
•		

	2018-18-12-000	"順 5	2019-10-12 11:19:53	HDD L
CAM01	手順9:終わる場合	→は画面上で右クリック	手順 2	▲10月 · 2019 日月火水木金土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 32 24 52 58
	手順8 ● ● ● ● ● ● ● ●		手順 3	
CHI 1000000000000000000000000000000000000		● 11:19:52 11:19:19:19:19:190 11:19:19:190 11:19:190 11:19:190 11:19:190 11:19:190 11:19:190 11:19:190 11:190 10	7.1. 手順4	19 20 21 22 23 24 24hr 2hr 1hr 30mi 手順6
	<u>9生」を選択する</u>	()		

「HDD」を選択して下さい。

バックアップデータが保管されている外部メモリを本機USBポートに接続している場合は、「バックアップデバイス」を選択して下さい。

● 手順2

カレンダーより録画映像を再生したい日を選択(クリック)します。

- 左右の矢印をクリックすると、カレンダーの「月」の変更が出来ます。
- 数字が緑になっている日付は、録画映像が存在している事を示しています。

● 手順3

再生させたいチャンネルを選択します。 一度に再生できるチャンネル数は決まっています。 【P7】-「5.チャンネルモードについて」(表)をご覧下さい。 この枠内の虫眼鏡マークをクリックします。

● 手順4

タイムグラフ上の色が塗られている部分は、録画データがある事を示します。 色は以下表のように、録画の種類によって色分けされています。 「色凡例」の色の部分をクリックすると、その色を抜いたり追加したり出来ます。

録画再生ビューワー上の色	録画モード【P27】	録画用途
緑	設定録画	モーション設定録画などのアラーム録画
黄	常時録画	24時間365日録画

この中で、見たい時間帯のタイムライン部分をクリックします。 クリックした時点で再生が始まります。 ※同時に再生できるチャンネル数は【P7】のチャンネルモード表内「一斉再生CH数」をご覧ください。

● 手順5

タイムグラフ上に矢印を乗せると、図中[手順5]のように矢印部分の大まかな録画映像のサムネイルが表示されます。 これを目安として、目的の映像を見つける事が出来ます。

● 手順6

タイムラインは24時間表示になっていますので、見にくい場合はタイムレンジを低くするとタイムラインが拡大されます。 詳細の再生時間をクリックすると、更に細かく目的の箇所が見つかります。

● 手順7

通常は「同期再生」を選択して下さい。 タイムグラフ上の開始したい時間の部分をクリックすると、再生が開始します。

● 手順8

再生中は以下の各種ボタンで録画映像を操作する事が出来ます。



① 録画映像再生中は一時停止ボタンになり、一時停止中は再生ボタンになります。

② 再生中にクリックすると逆送り(等倍)になります。

③ 再生を停止します。

- ④ スロー再生です。クリックを続けると1/2倍、1/4倍、1/6倍、1/8倍とスロー具合が大きくなります。
- ⑤ 巻き戻し再生です。クリックを続けると2倍、4倍、6倍、8倍と巻き戻しが早くなります。
- ⑥ 早送り再生です。クリックを続けると2倍、4倍、6倍、8倍と早送りが早くなります。
- ⑦ 使用しません。

⑧ 使用しません。

- ⑨ 本機の録画時間は、1時間毎のファイル単位でハードディスクに記録されています。
 これをクリックすると、前ファイルの最初に戻って再生を開始します。
- 1 9同様で、次のファイルの先頭から再生を開始します。

⑪ 使用しません。

12 再生映像を全画面表示します。

- ③ ④ 録画映像のバックアップ方法(USBメモリへ)ですが、バックアップ方法は【P31】-「3)バックアップ方法」 を推奨する為、この機能の説明は割愛致します。
- 19 現在の再生・停止などの動作状況を表示します。

● 手順9

録画再生ビューワーを閉じたい場合は、画面上で右クリックし「前へ戻る」で通常画面に戻ります。

28

⊥ メニュー → 2) スケジュール

録画時間のタイムスケジュールや、モーション設定録画を設定する時に使用します。

- 2 + 12 11 CAM 録画単位 60 ●設定録画 ◎ マニュアル ◎ 録画しない - 00:00 00.00 - 00:00 00:00 宋3 00:00 00:00 詳細 OK キャンセル
- CAM 設定するカメラチャンネルを選択します。
- 冗長化 使用しません。
- 録画単位 録画ファイル(録画データ・録画映像)の 1ファイルの長さを設定します。 通常は変更はしないで下さい。

スケジュール設定を使ったモーション設定録画(動体検知録画)の設定方法は 【P42】-「16.モーション設定録画(動体検知録画)設定方法」をご覧下さい。

- 録画モード 【P20】-「③録画モード」設定と同様です。 ここでの設定と、【P20】-「③録画モード」のポップアップメニューからの設定はリンクしています。 モーション設定録画などのアラーム録画を行う場合は「設定録画」を選択します。
- [A]は録画時間の設定です。 具体的な設定例を挙げます。

○ 日曜日の5時~7時、11時~24時の時間帯のみ録画。

60 分 ● 設定録画 ● 警視 11:00 - 24:00 設定1 05:00 - 07:00 2 00:00 - 24:00 10:11 3 10完4 00:00 - 24:00

① メニュー → 3) 網設定(ネットワーク設定)

本機のIPアドレス他を設定します。

|詳しくは【P16】-「11.デジタルチャンネルモード(ネットワークカメラ)のライブ映像表示方法」をご覧下さい。

① メニュー → 4) 日時設定

現在時刻、日付表示形式などの変更・設定を行います。

① メニュー → 5) セットXVI

本機ではサポートしておりません。

19 9 4 -- 1

● 設定対象カメラは「全」で全カメラ です。

② システム <u>※バージョンにより、メニュー配置が多少異なります。</u>



② システム → 1) 基本設定

- デバイス名 通常、変更しないで下さい。
- DVR番号 本機の通し番号です。
- 言語選択 本機のメニュー表示言語を変更・選択します。
- ビデオ規格 「NTSC」から変更しないで下さい。
- 上書き録画本機搭載のHDDが録画データで満タンになったときの動作を設定・変更します。
 通常は「上書き」設定で、録画データが満タンになった場合、HDDの先頭に戻り順次上書きしていきます。
- 自動ログアウト ログインからカウントして、設定した時間が経過すると自動的にログアウトします。
- スタート 本機起動直後、対話形式設定変更メニューを表示するか否かです。
 ウィザード 通常、チェックは付与されていない状態にして下さい。

② システム → 2) 録画設定

● 圧縮方式

カメラ映像の録画画質などを設定します。

CAM	1	-	
圧縮方式	H.265X		追加ストリーマ
解像度	1080P	ŀ	CIF 🔽
フレーム/秒(FPS)	15	F	12 🔻
ビットレート	VBR		VBR 🔽
画質	4	-	3
転送単位(Kb/S)	2315	-	183 🔽
1フレーム間隔(S)	2	-	2 🔻
映像/音声			
	A		в
	<u> </u>	J	\square

本項設定に伴う録画時間は 【P40】-「15.録画時間」 をご覧下さい。

左写真では[A][B]と設定する項目が2つあり ます。 通常は[A]のみ設定を行います。 従って、基本的に[B]は操作しないで下さい。

尚ここの設定は出荷時に設定されて おります。 初期段階で設定を行わなくても運用 は可能です。

- CAM 設定するカメラチャンネルを選択します。
 - ES-XVR704Sの場合は【H.265X】
 ES-XVR708Sの場合は【H.265】

を選択してください。

- 解像度
 → 録画解像度を設定します。
 通常、選択項目の中で数字が多い設定項目を選択して下さい。
- フレーム/秒(FPS) 各カメラチャンネルに対し、1秒間に何コマ録画するかを設定します。 コマ数が多いほど、きめ細かな動きまたは動画に近い映像になります。 コマ数が少ないほど、動きが粗い映像になります。
 ※ この設定の数値が高ければ高いほど、HDD消費量は多くなります。 録画時間は【P40】-「15.録画時間」をご覧下さい。
- ビットレート 録画するカメラ映像は頻繁に動きがある映像か、ない映像かにより設定項目が異なります。
 - CBR ライブ映像の動きがある・ないに関わらずHDD消費量は一定です。 相対的なHDD消費量は上記「変動」より多くなります。
 - O VBR (※通常こちらを設定)
 映像の動きによって、フレームレートを自動的に調整します。
 静止している映像の場合はHDD消費を極限まで抑える為、相対的なHDD消費量は
 下記の「固定」より少なくなります。
 通常はこちらを選択・設定して下さい。

● 画質 画質を設定・変更します。

 「1」は画質が悪くHDD消費量が少ない、「6」は画質が良くHDD消費量が大きいです。
 ※ この設定の数値が高ければ高いほど、HDD消費量は多くなります。
 録画時間は【P40】-「15.録画時間」をご覧下さい。

- 転送単位(Kb/S)以上の設定内容から、データ量を自動算出します。
- 1フレーム間隔(S) [2]のまま変更しないで下さい。

 ● 映像/音声
 「CAM1」選択時のみ、右チェックボックスにチェックを付与すると音声が録音可能です。
 但し【P12】-「8.全体の配線・接続例」のように、本機に集音機からのケーブル接続が 必要です。

② システム → 3) バックアップ

録画データの一部始終をUSBメモリへバックアップする方法です。

- STEP1 : USBメモリを本機に接続します。
- STEP2 : 【P24】-「1)録画再生」でバックアップしたい時間帯とカメラチャンネルを、再生・確認・把握しておきます。
- STEP3 : 当メニュー「バックアップ」に入ります。USBメモリが認識されていれば、このメニューに入った時点で 以下のように接続したUSBメモリの情報が表示されます。

パンクテンプ	
	自動
1 [図 sdb1(USB DISK) 59.44 GB/59.46 GB 至いています。	28
	同期書达
	初期化
	中断
	キャンセル

「コピー」をクリックします。



- [A] : 種類「全録画」 「HDD」 CAMはバックアップしたいカメラチャンネルを選択して下さい。 CAMは「全」も選択出来ますが、「全」は指定しないで下さい。
- [B] : バックアップしたい録画時間の開始と終了を指定して下さい。 指定したら「追加」をクリックします。

バックアップの時間は1回で1時間程度に留めて下さい。
 バックアップを2時間分行いたい場合は、1時間バックアップを2回行って下さい。
 長時間バックアップしますと、システム負荷が多くなり、フリーズする恐れがあります
 禁止のでご注意下さい。

- [C] : [A][B]で抽出したデータが正規であれば、この欄にバックアップ内容が表示されます。
- [D] : 必ず「AVI (H264····)」を選んで下さい。
- [E] : バックアップを開始します。
 バックアップ終了のメッセージが表示されたらバックアップ完了です。
 USBメモリはそのままパソコンに接続し、WindowsMediaplayerで再生出来ます。



② システム → 4) 出力

本機のHDMI・VGA出力(モニター出力)に対しての、表示設定です。

- CAM番号 各チャンネルの「CAM01」などの名称を変更します。
- ●時刻表示 モニター映像右上の、現在日時表示の有無を設定します。 チェックが付与されていると、表示されている状態です。
- 録画状態
 各チャンネルの録画状態表示(ビデオテープのマーク)の有無を設定します。
 チェックが付与されていると、表示されている状態です。
- 状態
 各チャンネルのアラーム作動状態(モーション設定など)の有無を設定します。
 チェックが付与されていると、表示されている状態です。
- デフリッカー 本機ではサポートされていない為、使用しません。
- 透明度 メニュー画面の背景色の透明度を設定します。
 数値が低いほど、背景が透けてきます。
- 解像度 モニター表示時の解像度を設定します。
 設定値は以下の通りです。

O 1024×768	78万画素	画面非比	4:3
★ 1280×720	92万画素	画面非比	16:9
○ 1280×1024	130万画素	画面非比	5:4
○ 1440×900	130万画素	画面非比	16:10
○ 1920×1080	200万画素	画面非比	16:9

★=出荷時初期設定値

★の初期設定値は、汎用性が一番高い設定です。
本機を接続するモニター同士の解像度がマッチングしない場合、映像は表示されません。

- ループ表示 本機のHDMI・VGA出力(モニター出力)に対しての、各カメラ映像のループ表示 (順送り表示)などを設定します。
 - 有効 チェックが付与されているとループ設定が可能になり、作動状態に なります。
 - 時間間隔 表示されるまでのループが作動している場合、次のチャンネルが表示 されるまでの秒数を設定します。
 - 1画面表示 クリックして、チャンネル番号の色を塗ったり解除したりします。
 4画面表示 色を塗ったチャンネルに対して、上記「時間間隔」で画面がループして 他 いきます。



この場合、 1チャンネル→4チャンネル→4画面→1チャンネル・・・・ のように、「時間間隔」で設定した間隔で、自動的にライブ映像が切り 替わります。

- アラーム巡回 アラーム作動(モーション設定作動)した場合、ループ設定した画面
 ・時間間隔 がポップアップ表示しますが、その後、画面構成をアラーム作動する前
 - 終了後 に戻すか否かの設定を行います。
 元に戻す 「時間間隔」はアラーム作動後に何秒で作動前の画面構成に戻す かの設定です。
 「終了後、元に戻す」にチェックを付与すると、当設定が有効・作動 可能状態になります。
- CAM ______カメラ映像でチャンネル毎に部分マスキング設定が出来ます。
- マスキング _____ 部分マスキング設定したいチャンネルを「CAM」より選択します。
 「マスキング」にチェックを付与します。
 「マスキング」にチェックを付与します。
 「設定」をクリックします。
 すると「CAM」で選択したチャンネルが単画面になり、緑の枠が表示されます。
 この緑枠がマスキング部分です。
 枠にマウスカーソルを合わせると矢印が変化しますので、その方向に左クリック&ドラッグすると
 緑枠が広がります。
 緑枠を移動させたい場合は、マウスカーソルを緑枠内に移動させて左クリック&ドラッグすると
 移動します。
 終了する場合は右クリックします。
 すると、設定した箇所が黒くマスキングされます。
 録画映像に録画時の「現在日時」「カメラタイトル」を埋め込むか否かを設定します。
- 時刻表示
 カメラタイトル _____ チェックが付与されている状態だと埋め込まれます。
 「設定」をクリックすると、「現在日時」「カメラタイトル」の埋め込み位置を変更する事が 出来ます。

② システム → 5) アカウント

ユーザー権限を設定します。

- ユーザー変更 「ユーザー名変更」「操作権限」を変更する事が出来ます。
- グループ変更 「グループ名変更」「操作権限」を変更する事が出来ます。
- パスワード変更
 パスワードを変更します。
 現状のパスワードがわからなくなってしまった場合は、お問合せ下さい。
 (新パスワードを発行致しますが、通常2日程度要します)
- ユーザー追加 新しいユーザーを追加し、そのユーザに対しての操作権限を設定します。
- グループ追加 新しいグループを追加し、そのグループに対しての操作権限を設定します。
- ユーザー削除 現状設定してあるユーザーを削除します。
- グループ削除 現状設定してあるグループを削除します。

- 更新 ユーザー一覧を最新の状態に更新します。
- 質問
 ログインパスワードが分からなくなった場合、それを開示する為の質問・回答を設定します。
 尚、このメニュー項目に入った時点で必ず設定しなくてはならない状況になります。
 (設定しないとこのメニューから抜け出せません)
 質問と回答は2項目ずつあり、2項目の設定が必要です。
 パスワードが設定されていない状態でこのメニューに入り、且つ質問と回答を設定したとしても、同じくこのメニューから抜け出せなくなりますので、当メニュー「アカウント → パスワード
 変更」でパスワードを設定してから、当メニューで質問と回答を設定して下さい。

② システム → 6) シリアルポート設定

使用しません。

② システム → 7) PTZ設定

本機ではサポートされておりません。

② システム → 8) チャンネル管理

【P7】-「5.チャンネルモードについて」をご覧下さい。





③ アラーム → 1) モーション設定

映像上に何か動きがあった時のみ録画を行う、モーション設定録画(動体検知録画)設定を行います。 (常時録画を設定し、録画は常時行い、動きがあった場合ブザー鳴動などで知らせる事も可能です) 尚、モーション設定録画はこの設定の他複数の設定を行う為、詳しくは【P42】-「16.モーション設定録画(動体 検知録画)設定方法」をご覧下さい。

③ アラーム → 2) 映像遮蔽

カメラ前面を塞がれてしまった場合、それを検知し、その際の本機の動作を設定します。

- CAM 設定するカメラチャンネルを選択します。
- 感度 遮蔽感度を設定します。6段階で数字が大きいほど感度は高いです。
 (信号ロス設定ではこの項目はありません)
- 時間帯 映像遮蔽設定を有効にするスケジュールを設定します。
- アラーム出力 本機では使用しません。
- アラーム時間 本機では使用しません。
- 録画カメラ 本機が遮蔽検知した場合、どのチャンネルを録画するかを設定します。
 通常は遮蔽されたカメラを捉えているカメラチャンネルを選択します。
 但し、「録画モード」が「常時録画」設定の場合は、常に録画されている状態なので無効です。
- 画面ループ設定 本機が遮蔽検知した場合、どのチャンネルを表示するかを選択します。
 通常はCAMで選択したチャンネルと同じチャンネルを選択します。
 この場合は、もし遮蔽検知した場合、選択したチャンネルが単画面で表示されます。
 複数チャンネルを選択した場合は、シーケンスの順送りで表示します。
- PTZ連動 本機ではサポートされておりません。
- ●録画時間 本機が遮蔽検知した場合、どのくらいの時間録画を行うかを設定します。
 但し「録画モード」が「常時録画」設定の場合は、常に録画されている状態なので無効です。
 「録画モード」が「設定録画」の場合に有効で、10~300秒の間で設定可能です。
- メッセージ表示 本機が遮蔽検知した場合、且つチェック付与されている場合、アラーム全体の状態表示を行いま 小ウィンドウがポップアップ表示されます。
- EMAIL送信 本機が遮蔽検知した場合、且つチェック付与されている場合、予め設定されているメールアドレス 宛にメールで通知します。 Emailの設定は、別紙取扱説明書「ネットワークアクセス編」をご覧下さい。
- ログを書き込む 映像遮蔽された場合、本機のログに遮蔽の記録を書き込むか否かを設定します。
- FTPアップロード 本機では使用しません。

③ アラーム	→ 3) 信号ロス
--------	-----------

カメラ映像入力が遮断された場合、それを検知し、その際の本機の動作を設定します。 設定内容は前項「2)映像遮蔽」と同様ですので、そちらをご覧下さい。

③ アラーム → 4) HDD異常表示

ハードディスクに何らかの異常(認識しない、エラー等)またはネットワークエラー(ネット切断、IP重複)などが発生した場合、メッセージ表示・ブザー鳴動などで注意・警告を促します。 設定の際は、有効にチェックを付与して下さい。

④ 管理ツール	※バージ	ョンにより、メニュー配置が多く	<u>少異なります。</u>
کر ۲ = ۲ = -	「」	一 表示調整	らうのほどの目前保全
€ ⇒ 3 7 4	► 5 約期化		ス ビ インホート/輸出
<u>с</u> 7 9 — 4			
管理グール		アーク転送速度	ハーダヨン

④ 管理ツール → 1) ハードディスク情報

ハードディスクに関する設定・操作です。

- フォーマット 搭載HDDを初期化します。
- エラー回復
 ハードディスクに何らかの障害が発生している時に自動修復を行います。
 但し、ハードディスク内のデータにも障害を及ぼす危険性があります。
- パーティション 1つのHDDで「録画領域」「静止画領域」に容量を分ける事が出来ます。
- 保存可能設定 ハードディスクを録画可能状態にします。通常は操作しないで下さい。
- 冗長化 本機はサポートしておりません。
- 書き込み禁止 ハードディスクを録画不可能状態にします。通常は操作しないで下さい。

④ 管理ツール → 2) 表示調整

【P22】-「⑪表示調整」をご覧下さい。

④ 管理ツール → 3) 自動保全

本機の再起動スケジュールを設定します。

この設定の意味は、本機自身で再起動を行うことによりシステムの安定化を測ります。

<u>従ってこの設定は必ず適用してください。</u>

出荷時再起動スケジュールは【日曜日 AM7:00】です。

_{ご注意}再起動中【50秒間】録画が止まります。

④ 管理ツ−ル → 4) 初期化

お客様がすぐにお使い頂けるよう、弊社では初期設定を行って出荷しております。 万が一本機を初期化した場合、設定は全て消去されます。 もし設定初期化をされてしまった場合は、当社へお問合せ下さい。 初期設定データをお送り致しますので【P39】-「6)インポート/輸出」で、設定のアップロードを行って下さい。

④ 管理ツール → 5) アップグレード

使用しません。

④ 管理ツール → 6) インポート/輸出

本機の設定を外部メモリから読み込んだり、外部メモリに書き込んだりします。

④ 管理ツール → 7) ログ情報

本機のシステム的動作履歴を表示します。

④ 管理ツール → 8) データ転送速度

各チャンネルの現在の録画容量(1秒毎・1時間毎)を表示します。

④ 管理ツール → 9) バージョン

本機のバージョン情報などを表示します。

15. 録画時間

本機での録画設定で、解像度・フレームレート・画質の組み合わせにより、録画時間が変わります。 以下は各システムでの録画目安時間を示した表です。

カメラ台数に応じての録画日数 <mark>【アナログCVBSカメラ】</mark>										
	1秒間に録画す	ш	ES-XV	′R704	S[HD	D1TB	ES-X∖	/R708	S[HDI	D2TB
解素	るコマ数 [FPS]	画質	1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台
像	10	4	112	56	37	28	44	38	32	28
度	10	5	72	36	24	18	28	24	20	18
	15	4	80	40	27	20	32	26	22	20
	15	5	56	28	19	14	22	18	16	14
• HD	D:標準1TB	の場合	合は2TB	・4TB、柞	票準2TB	の場合は	:4TBへ増	11日 - そうして いっち	の分録画	ī日増。
• 画質	● 画質の設定値は1~6(高い数字が画質良)で設定出来ますが、上記は代表値として									
記載しています。 ※ 赤字は初期設定値です。録画日数は目安値で環境により変動します。										

カメラ台数に応じての録画日数 <u>【AHD・CVI・TVIカメラ】</u>										
解	1 秒間に録画	面	ES-XV	(VR704S <mark>(HDD1TB</mark>)			ES-X∖	/R708	S[HDI	D2TB
像 2 度 0	するコマ数 [FPS]	画質	1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台
10 0万	10	4	56	28	21	14	22	18	16	14
8 画	10	5	36	18	14	9	14	12	10	10
0素	15	4	40	20	15	10	16	14	12	10
Р-	15	5	28	14	11	7	12	10	8	8
• HD	● HDD:標準1TBの場合は2TB・4TB、標準2TBの場合は4TBへ増強可。その分録画日増。									
● 画質の設定値は1~6(高い数字が画質良)で設定出来ますが、上記は代表値として										
記載しています。										
※ 赤雪	字は初期設定	E値で	です。録画	画日数は	目安値で	環境に。	り変動し	ます。		

カメラ台数に応じての録画日数 <u>【ネットワークIPカメラ】</u>										
	配信ビット レート [Kb/s]	ES-XVR704S[HDD1TB]								
		1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台	
解(49	25	16	12	10	8	7	6	
像 2 度 0		9台	10台	11台	12台	13台	14台	15台	16台	
1 0		5	5	4	4	3	3	2	2	
0万	·	ES-XVR708S[HDD2TB]								
8 画 0 素	1,000	1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台	
P		98	49	33	25	20	16	14	12	
		9台	10台	11台	12台	13台	14台	15台	16台	
		11	10	9	8	6	6	4	4	
• HE	DD:標準1TBの場	合は2TB	・4TB、柞	票準2TB	の場合は	:4TBへ增	1911日 - そうしていていていていていていていていていていていていていていてい 自動の しんしょう しんしょ しんしょ	の分録画	回日増。	
● ネットワークカメラの録画時間はカメラ側設定の配信レート(転送単位・ビットレート)設定に										
準じます。カメラ側でもフレームレート・画質の設定はありますが、配信レートの数値が録画										
時間算出の基準になります。カメラ側の配信レートは本機側操作からでも設定・変更は可能										
です。従って、初期設定値ではありません。										
● 配信レートは1,000~2,000程度で差支えないです。										
※ 赤字は初期設定値です。録画日数は目安値で環境により変動します。										

▲ 壬順1

モーション設定録画(動体検知録画)は、本機映像上に何らかの動きがあった場合のみ録画するという録画方法です。設定項目が多岐に渡るので、本項で全体的な設定の流れを説明します。

● 于順1						
A					ス	ケジュール
САМ	1 -		冗長化	0		
録画単位	60	分	事前録	🗉 互	〕秒	
録画モード	○設定:	録	🖽 в 🔫 -	ニュアル	○ 録画レ	ない
曜日	毎日	-		常時	自動	警報
設定1	00:00	-	24:00		Image: A start of the start	
設定 2	00:00	-	00:00			
設定 3	00:00	-	00:00			
設定 4	00:00	-	00:00		0	

ライブ画像右クリック → メニュー → スケジュール

の順に画面移動すると、上写真設定画面になります。 [A]部でモーション設定録画を行いたいカメラチャンネルを設定します。 全てのカメラチャンネルにモーション設定録画を適用したい場合は、「全」を選択します。 [B]部で「設定録画」を選択クリックします。 [C]部で「毎日」を選択します。 [D]部で「自動」のみにチェックが付与されている状態にします。 「OK」をクリックします。 一度ライブ映像に戻り、

ライブ画像右クリック → メニュー → アラーム → モーション設定

モーション設定 ~ CAM ▼ 有効 1 感度 エリア設定 3 設定 時間帯 設定 時間間隔 2 秒 1234 録画カメラ 画面ループ設定 (1)2)(3)(4)PTZ連動 設定 録画時間 10 秒 メッセージ表示 EMAIL送信 ٦ ログを書き込む FTPァップロード 🔲 モバイルは、報告 🔲

の順に画面移動すると、下写真設定画面になります。

- CAM モーション設定録画を行うカメラチャンネルを選択します。
- 有効 モーション設定を有効にする為、チェックが付与されている状態にします。
- 感度 モーション検知をする感度を設定します。基本的には通常レベルの「3」で設定して下さい。 数字が大きいほど感度は強力になります。
- エリア設定
 「設定」をクリックすると、モーション検知エリアがハッチ状に表示され、ピンク色で塗られています。
 マウス左ドラッグでピンク色を解除する事が出来ますが、基本的には全て塗られている状態で 運用して下さい。
- 時間帯 クリックするとモーション設定作動スケジュール設定が表示されます。



[E]でモーション設定を作動させる曜日を設定します。通常は「毎日」です。 [F]でモーション設定を作動させる時間を設定します。 「OK」をクリックします。

- ●時間間隔 モーション設定作動から、ここで設定した時間内はモーション検知されても受け付けないという 設定になります。通常「1」で設定して下さい。
- 録画カメラ モーション設定が作動した場合、どのチャンネルのカメラを録画するかを設定します。
 通常は「CAM」で選択した同じチャンネルにチェックを付与します。
- 画面ループ モーション設定が作動した場合、どのチャンネルをモニターに表示させるかを設定します。
 選択したチャンネルが単画面でループ表示します。
- PTZ連動 設定は行いません。
- 録画時間 モーション設定が作動した場合、どのくらいの長さの時間録画するかを設定します。
- メッセージ表示 モーション設定が作動した場合、本機全体のアラーム作動状況をモニター映像にポップアップ 表示させます。
 通常は使用しません。
- EMAIL送信 モーション設定が作動した場合、設定したメールアドレス宛にメールを送信します。 詳しくは別紙取扱説明書「ネットワークアクセス編」をご覧下さい。

その他の項目は操作しないで下さい。

ライブ映像で右クリックして、「録画モード」をクリックします。



モーション設定録画を行いたいチャンネルを 「設定録画」に設定します。 そして「OK」をクリックします。 これでモーション設定録画の設定は完了です。

モーション設定録画を行ったチャンネルで カメラ映像に何か動きがあった瞬間、 カメラ映像左下に



🐻 が表示されたら設定は成功です。

17. Q&A

お客様からよくお問合せ頂くご質問内容をまとめました。

① 停電等、突発的な電源遮断後に再起動したらHDDが認識しなくなった。

復旧の見込みがある解決方法は以下の通りです。

- A. レコーダー後面のアダプタ接続を外して、10分程経過してから電源を再投入する。
- B. Aで復旧しない場合、Aの方法を数回行ってみる。
- C. これらでも復旧しない場合、同じくアダプタは切り離した状態で一晩または12時間程度放置しておく。 これは内部の部品に至る電気を全て放電させて、電気回路的にリフレッシュさせる事が目的です。 それからA・Bを行ってみる。

② カメラ増設などをしたらHDDが認識しなくなった。

弊社でカメラセットをお買い上げ後、セット内容の電源分岐ケーブルで増設分カメラの電源を補った場合、 電流容量が不足してHDDが動かない場合があります。 カメラ側の電源を外して、レコーダーのみに電源を接続して起動してみて下さい。 HDDが認識した場合、電流容量が大きいアダプタへの交換が必要です。

③ 現在時刻が合わなくなってきた。

どの機器もそうですが、月単位で考えると必ず合わなくなって来ます。 本機単独でご利用になる場合は、手動による修正が必要です。 本機をWAN側よりアクセス出来る状態の場合は、外部の時計サーバーとリンクする事が出来ます。 詳しくは別紙取扱説明書「ネットワークアクセス編」をご覧下さい。

④ 本機をパソコンと接続してパソコンから操作したい。

ネットーワークに接続して、パソコンから本機を操作出来ます。 設定方法は別紙取扱説明書「ネットワークアクセス編」をご覧下さい。

⑤ 本機をインターネット経由で出先から操作・監視したい。

④と同じです。

インターネット経由での操作・監視を行う設定はルーターの設定がメインになります。 ルーターの設定項目はメーカーにより様々で異なりますので、サポート外になっております。 従って、ルーターの設定に関しては、メーカーにお問合せ下さい。 別紙取扱説明書「ネットワークアクセス編」に、メーカーに何を聞けば良いのか記載してありますので ご参考にご覧下さい。 ⑥ USBメモリが認識しない。

バックアップ時に「機器検出」をクリックしても認識しない場合、以下のような状況のでは認識しないことが あります。

- A. USBメモリの総容量が大きすぎる。 → 他のUSBメモリでお試し下さい。
- B. USBメモリの空き容量が少ない。
 → メモリの空き容量を増やして下さい。
- C. 本機が認識する際、USBメモリの中に認識を妨害するようなファイルが入っている。 → メモリをフォーマットしてみて下さい。
- D. 相性等

→ 他のUSBメモリでお試し下さい。または本機を再起動後、再試行してみてください。

⑦ カメラ映像のタイトルや時計表示が欠ける。

本機の出力先・接続先のモニターによっては、本機画像の上下左右何れかが欠ける場合があります。 【P22】-「⑩表示調整」をご覧下さい。

この中の設定で「縮小」の4項目(上下左右)のスライダーをマウスで調整して下さい。

⑧ ログインパスワードがわからなくなった場合。

現状のパスワードがわからなくなってしまった場合は、お問合せ下さい

⑨ 本機稼働時中に誤ってコンセントを抜いて(他突発停電などで電源が切れる)しまい、起動しなくなった。

パソコンで例えるのであれば、シャットダウンせずにコンセントを抜く状況と同じになります。 従って本機搭載のHDDが破壊(本機ハード部も障害出る場合があります)されてしまう場合があり、破壊されて しまうと復旧は出来ません。

一度当社へお問い合わせ下さい。

尚、本機のシャットダウン(電源を切る方法)は【P22】-「⑪ログアウト-電源OFF」をご覧下さい。



⑩ 本機起動直後、真っ暗な画面になり、進まなくなった。

接続しているモニターと本機とで映像信号がマッチングしていない状態の場合、このような症状が発生します。 弊社へお問合せ下さい。

型番		E	S-XVR7049	S	ES-XVR708S						
映像入力・入力	コネクタ数		4		8						
対応	ふシステム	①AHD,TVI,CVI,アナログCVBS ②ネットワーク									
经面留净度	上記①	5M-N	1080P	1080N	5M-N	108	80P	1080N			
<u> </u>	上記②	1080P	960P	5M	1080P	960P	3M	5M			
最大録画再	手生レート		15FPS		18FPS						
映像	圧縮方式		H.264 / H.265								
カメラ最大	上記①		8								
接続台数	上記②		16		16						
分割画面表	示分割数		1,4,8,9,16		1,4,8,9,16						
映像出力/出	力解像度	VGA,HDMI / 1024×768 , 1280×720 , 1280×1024 , 1440×900 , 1920×108									
対応カメラ	プロトコル	ONVIF									
音声入力・出	カ/NET	入力RCA×1·出力RCA×1 / 10M/100M base-T Ethernet (RJ-45)									
イング	ターフェース	USB2.0ポート前面×1、後面×2 / アラーム・RS485端子未搭載									
内礎司得雄体		HD	D1TB標準搭	š載	HDD2TB標準搭載						
עשומע א	高山业水外本门中	内臓3.5インチHDD・SATA / 標準1TB搭載 / 最大4TB迄増強可 / HDD1台のみ搭載可									
電源/寸	電源/寸法/重量 DC12V・3A・48W/長さ253mm-高さ41mm-奥行230mm/1.5kg(HDD®							(HDD除く)			
使用環境温	度/湿度	₤ 0℃~+40℃ / 90%以下									
十 西		動体検知録画、多画面分割表示、シーケンシャル表示、スケジュール録画									
-	工女做肥	USB一部始終バックアップ、ネットワーク接続遠隔監視 、Email送信									
外部アクセスシス	テム条件	Windows7,8,10対応/Internet Explorer11専用 / P2Pアクセス可						クセス可			
対応モバイル端末 iPhone Andoroid (専用のビューワーソフトで閲覧可)											

19. アフターサービスについて

1. 日頃のお手入れについて

6カ月に1度は、本機外観の清掃をお願い致します。

- 2. 本機に異常が見られたとき
 - ① 保証期間内に異常が見られた場合、別紙保証書の保証規定をご覧下さい。
 - ② 保証期間外に異常が見られた場合、一度当社へご連絡をお願い致します。 当社は安価型システム販売専門としている為、安価型商品を修理致しますと、以下のような項目の費用が 発生し、最終的には新品価格と同等になります。
 - 1)修理部品(症状により様々)
 - 2) 修理工賃
 - 3) 諸経費
 - 4) 配送費

従いまして、原則修理は受け付けておらず、新品への更新をお勧めしております。 但し、不具合の症状の中には本機異常以外の理由で、

- 例1 : 映像にノイズ発生。 ⇒実は、コネクタ接続部の接触不良で本機には問題なし。
- 例2 : 映像が映らなくなった。 ⇒実は、モニターの電源が入らなくなっていた。

という事もありますので、機器点検は当社にて受け付けております。 お客様より当社への発送費用は元払い(お客様のご負担)でお願い致します。 以下に、軽微な症状例を明記致します。

- 例1 : ケーブル類の接触・断線寸前(カメラ関係でよくある症例)⇒ 修理可能
- 例2 : 内部バッテリー、HDD異常(レコーダー関係でよくある症例)⇒ 修理可能

このように、軽微な症状ですと修理は可能です。 点検ご依頼の際は、点検結果をご報告し、軽微な症状に対する修理が可能と判断させて頂いた場合は、お見積! 金額も提示させて頂きます。 点検対象商品を当社からお客様へお送りする際の費用は、お客様ご負担でお願い致します。 尚、点検は無料にて行っております。

廃棄物処理は受け付けておりませんので、当社へお送りして頂いた商品は必ずご返送させて頂きます。

代替機の貸し出しは一切行っておりませんので、予めご了承下さい。

3. その他ご不明な点に付きましてはお問合せ下さい。

合同会社エレックスシステム

TEL: 045-317-9873 FAX: 050-3156-3747 e-mail: info@elexsystem.co.jp

修理のご依頼や保証期間内のご返送先は、 保証書・納品書に"記載してる住所ではありません。" ご依頼・保証ご請求の際はメール・お電話にてお問合せ 下さい。別途ご案内致します。

Copyright © ELEX SYSTEM. All Right Reserved.